

今回は、岡山県の公示価格、及び住宅地の変動率について調べてみました。

岡山県の令和2年地価公示の概要

価格の基準日：令和2年1月1日

直近の7年間の岡山県の公示価格を調べてみると、住宅地は5.0%の下落をしています。

近隣の広島県や兵庫県と比べると、下落幅が大きくなっています。

令和2年度と平成31年度との対前年変動率をみると、住宅地で大きく上昇している地点は、

岡山北-17 岡山市北区下中野710番113 変動率：6.2%

岡山中-3 岡山市中区住吉町2丁目65番 変動率：5.3%

岡山北-5 岡山市北区大元1丁目11番105 変動率：4.8%

その逆に大きく下落している地点は、

玉野-13 玉野市大藪字川之元562番 変動率▲3.4%

倉敷-69 倉敷市児島唐琴3丁目1048番10 変動率▲3.2%

※参考：岡山県ホームページ『令和2年地価公示の概要』より抜粋

上記の通り、岡山県内においても、郊外エリアの土地価格は年々下がっており、上昇している地点と下落している地点の二極化が年々顕著になってきています。今後についても、同様に価格差は開いていくことが予測されます。

不動産の売却時に、相場を逸脱している物件は買主様を見つけるのが難しくなります。今は売却する予定はないが、将来的には売却を考えている方も現在所有されている不動産の価値を把握しておくことは非常に大切になってきます。売却時期や方法等、お客様にとって最適な不動産の有効な活用方法をご提案させていただきます。

不動産のことなら是非、お気軽にご相談ください。

穴吹不動産流通株式会社 岡山店

TEL：086-803-5567

FAX：086-803-5578